

お知らせ

会社を退職しても、土建国保に残ることができます。詳しくは、組合事務所までご相談ください。

6月1日現在組合員数…2,010名



発行所 東京土建一般労働組合 南部ブロック会議 品川区戸越5-18-2 (3783)0471 代表者 井澤典一 定価 1部 50円 (購読料は組合費に含まれています)

中小建設業の危機を訴え、区・都・国へ緊急要請行動

建設資材高騰と納期未定が深刻化



地元建設三組合で区議会交渉

副執行委員長 岡崎 新治 行つた際には、多くの政党が現場の逼迫した実態を十分に把握しておらず、「早期に対応する」との抽象的な回答にとどまり落胆を覚えました。

都議会各会派への要請 「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況が把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、



都議会交渉で発言をする 岡崎副委員長

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

「状況を把握していない」 行政と政治の遅れに落胆 自民党副幹事長からは「まずは23区議長会・区長会に働きかけ、地域から声を上げて東京都・国全体を動かしていこう」との回答を得ましたが、

仲間とのつながりを強め、組合の存在意義を再確認！ 26年 春の拡大月間を終えて

組織部長 津田 光久

まずは、約2ヶ月間に渡る「春の拡大月間」にご奮闘頂き、組合員・家族の皆さんに感謝申し上げます。

今年は事業所の協会けんぽ移行による21名の大量脱退があり、2月には22年ぶりに組合員数が2,000名を下回るといふ厳しい状況に直面しました。

報を盛り込み、昼間には、支部三役と書記で事業所訪問を行い、事業所には若い従業員もいるから、熱心に話をしてきました。

この結果、後地分会・旗中分会の両分会が月間目標を達成する奮闘をみせ、46名の新たな仲間を迎えたものの、残念ながら支部目標(72名)には届きませんでした。



達成打ち上げ!(旗中分会)



久々の目標達成!(後地分会)

もっと、もっと広げなければ ー5・3憲法集会

豊分会 富彌 良則

夏の陽気の5月3日、有明防災公園での憲法大会に参加した。

りんかい線国際展示場駅を降りると人の波。入り口に近づくと、右翼と公安の小競り合いが始まっており、物々しい雰囲気だ。

品川支部の皆さん、今年も「憲法集会初参加です」のプラカードを持って参加しました。

主催者発表では5万人(昨年は3万人)と云う。流石に多いと感じたが、



デモ行進をする仲間たち(富彌さん提供)

前

高市政権が市販薬と成分が似たOTC類似薬にかかる医療費を最大2兆円も削減し、身近な

OTC類似薬の実質的な自己負担を、3割の人は5割へ、2割の人は4割へ、1割の人は3割へと大幅に増やす方針を密室で決定した。

「アレルギー性鼻炎」「関節症」「リウマチ」「胃炎」「十二指腸炎」「アトピー性皮膚炎」「喘息」「感染症」等で約1000万人以上に影響がある。また、OTC類似薬を市販薬に置き換えた場合、患者負担は約8〜50倍にもなる。厚生労働省は「セルフメディケーション」(自分で手当てする)等の名目で医療用医薬品の市販化を進め、今後とも拡大する方針。軽い病状やケガは市販薬で我慢している人もいるのに、医者に「なんでもなんでも」「冗談じゃない。だって大軍拡やメロ」と言いたい。(豊分会 富彌 良則)

